

公益社団法人 日本地下水学会
2015 年度 第4回 理事会議事録

1. 開催日時：2015 年 6月20日（土） 13:30～17:30

2. 開催場所：日本工営(株) 新麴町オフィス 6F 会議室
〒102-0083 東京都千代田区麴町4 丁目2 番地

3. 理事総数：15 人

4. 出席理事数：13 人

○：出席、×：欠席

理事	今村 聡	○	理事	今井 久	○
理事	小野寺 真一	○	理事	川端 淳一	○
理事	高坂 信章	×	理事	坂本 大	○
理事	白石 知成	○	理事	杉田 文	○
理事	鈴木 弘明	○	理事	竹内 真司	○
理事	谷口 真人	○	理事	徳永 朋祥	○
理事	中川 啓	×	理事	中屋 眞司	○
理事	古川 正修	○			

5. 出席監事数：2 人

監事	平山 光信	○	監事	村田 正敏	○
----	-------	---	----	-------	---

6. 議長の氏名：代表理事（会長）谷口 真人

定刻に、代表理事谷口 真人 は議長席につき、新体制による理事会の発足に当たっての抱負を述べた後に、上記のとおり定足数にたる理事の出席があったので、13時30分本理事会の開会を宣した。

7. 決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名：該当する理事はいない。

8. 議事録作成者：理事 坂本 大

9. 理事会資料

理事会資料－1：2015年度 第4回理事会 議事次第 2015年6月20日

理事会資料－2：2015年度第3回理事会議事録

理事会資料－3：企画委員会資料

理事会資料－4：行事委員会資料

理事会資料－5-1：渉外委員会資料

5-2：Minutes_of_4th_PEPS_Editorial_Board_Meeting報告資料

5-3：水関連合同誌準備協議会議事録資料

5-4：MOU-1comp資料

- 5-5：第12回学協会長会議 議事次第資料
- 理事会資料-6：編集委員会資料
- 理事会資料-7-1：調査研究委員会資料
 - 7-2：会告案「研究グループ募集のお知らせ」
 - 7-3：会告案「地下水学の名著を読む」シリーズへの投稿依頼
 - 7-4：第一回委員会議事録
- 理事会資料-8：市民コミュニケーション委員会資料
- 理事会資料-9：広報・IT委員会資料
- 理事会資料-10：EPS委員会資料
- 理事会資料-11：技術者継続教育担当からの資料
- 理事会資料-12：欠番（会計委員会資料なし）
- 理事会資料-13：欠番（表彰委員会資料なし）
- 理事会資料-14-1：総務委員会資料
 - 14-2：第一回委員会議事録
 - 14-3：推薦依頼
 - 14-2：後援協賛関係
 - 14-2：新入会リスト
- 理事会資料-15：沖縄県からの会場誘致について

【審議事項】

第1号議案：(資料-3)

- ・ 講習会「現場調査（水文調査）」の開催（10月8、9日都内にて）について
企画委員会から、同位体測定も昨今は標準であることから、理事会審議の結果、講習内容の一部組み込むことを条件として承認された。

第2号議案：(資料-5)

- ・ 水関連合同誌編集・発行への対応について
渉外委員会から、ステージ1への移行ならびにエディターの1名選出について議案が出された。
理事会審議の結果、対応することとなり当面徳永副会長が担当することで、承認された。

第3号議案：(資料-8)

- ・ 湧水めぐり（君津、10月予定）におけるバス代の支出について
市民コミュニケーション委員会から、公共交通機関を利用した参加が厳しいことや、学会員へのメリットが大きいことから、予算要求として議案が出された。理事会審議の結果、科研費獲得のため学術研究成果発信をより意識した企画や成果発表を行っていくことを検討してもらうこととして、承認された。

第4号議案：(資料-10)

- ・ 若手研究助成について
EPS 委員会から、若手会員の研究活動を支援し、若手会員の活性化を図ることを目的とした研究助成が議案として出された。理事会審議の結果、継続するための寄付金制度の活用も含めた原資のあり方や仕組み、さらには評価対象とすべき事項について、継続検討することとした。

第5号議案：(資料 14-1)

- ・ 代議員の補充の必要性について
総務委員会から、25 名中 4 名の役員兼務者が発生したため、代議員の補充が議案として出された。理事会審議の結果、改めて総務委員会で問題点を整理することとした。

第6号議案：(資料 14-1)

- ・ 常設委員会構成の見直し(案)について
総務委員会から、従来から「一人委員会」(会計、渉外、技術者教育)が存在し、実質的な委員会として活動されていない場合があるため、総務委員会に含める新しい常設委員会などの組織構成について議案が出された。理事会審議の結果、長短所を関係各所においてメール審議などで意見調整することで、継続審議することとした。

第7号議案：(資料 14-5)

- ・ 総務委員会から、新入会者について以下の承認が求められた。理事会審議の結果、承認された。
 - 新正会員 : 9 名
 - 準会員より正会員 : 6 名
 - 準会員 : 2 名
 - 特別会員 : 2 社※退会者 はなし

【報告事項等】

1. 企画委員会 (資料-3)

- ・ 企画委員会の開催状況、2015 年度の企画委員会主催シンポジウム等の企画内容について、報告された。その中で、7 月 4 日開催の地下水保全等の法制化シンポジウムについては、集客が伸び悩んでいることから、地下水利用協議会等のネットワークを用いて告知することを検討することとした。
- ・ 今後、主催する企画だけでなく、共催企画の際にも学会案内や入会申し込みなどのパンフレットを置くなどして、周知活動をおこなうこととした。

2. 行事委員会 (資料-4)

- ・ 春季大会の開催結果ならびに 2016 年、2017 年の春季、秋季大会の会場等予定が報告された。その中で、2015 年春季大会における若手優秀講演賞の選出結果が提示され、後日表彰委員会で審議されることとなった。

○口頭発表の部

岩本 淳 氏 (八千代エンジニアリグ)

講演番号 07 「地下水熱源ヒートポンプシステムを利用した農業施設の建設と冬期
実証試験結果について ―施設園芸栽培作物の低コスト・高品質・
周年安定供給技術の確立 (その1)」

○ポスターの部

伊藤千恵美 さん 他各位 (千葉商科大学「水環境」ゼミナール)

講演番号 P-02 「都市湧水の役割と保全：千葉県市川市「羅漢の井」の例」

吉岡真弓 さん (産業技術総合研究所)

講演番号 P-06 「地中熱利用システムの実証試験サイトにおける熱物性分布と地下
水流動に関する検討」

3. 渉外委員会 (資料-5)

- ・ 地球惑星科学連合における丸井会員の発表、PEPS ジャーナル編集委員会、水関連合同誌準備協議会の開催、さらにNGWA との再協定の締結内容について報告があった。
- ・ NGWA の講習会等への参加の際に求められる地下水学会の会員資格の提示について、具体的な方法を別途確認することとした。

4. 編集委員会 (資料-6)

- ・ 2015 年度第 2 号の内容ならびに 3 号掲載予定の学会報告等は 22 日締め切りで宮越氏へ送ることなどの報告があった。

5. 調査・研究委員会 (資料-7)

- ・ 提案型研究グループ募集ならびに「地下水学の名著を読む」シリーズへの投稿依頼などの報告があった。

6. 市民コミュニケーション委員会 (資料-8)

- ・ 委員会報告ならびに「湧水めぐり」(君津市、10月予定) の下見、さらに出前講演の活動状況について報告があった。出前講演は学会誌に当日の様子を掲載することとした。

7. 広報・IT 委員会 (資料-9)

- ・ 新しい委員会メンバーならびに活動状況、HP へのアクセス状況の報告がなされた。

8. 男女共同参画委員会

- ・ 特に無し

9. 技術者継続教育担当 (資料-11)

- ・ 2015 年度 CPD ポイントに関するジオスクーリングネット登録状況や受講証明書の事後発行、CPD 登録申し込みなどの報告があった。

10. 総務委員会（資料-14）

- ・ 総務委員会の引継ぎがなされ、学会パンフレットの更新などが報告された。
- ・ 文部科学大臣表彰科学技術省および若手科学者賞、猿橋賞の受賞候補者の推薦依頼があったことが報告された。推薦者について、メールにて審議することとした。
- ・ 後援について、4企画に対して学会として後援することが報告された。
- ・ 新たな入会者について、報告された。

11. その他（資料-15）

- ・ 汚染研究集会について

6月18、19日、九州大で開催され、発表145名（前回より14名減）、参加500人強、懇親会145名の参加があった。来年は地盤工学会が担当で京都大学勝見先生が実行委員長として開催されるが、当学会は翌年の平成29年6月に幹事となる。

6月に沖縄開催で現在調整中であるが、その際の実行委員長の選任は前川氏に一任することとした。（後日、委員会としては行事委員会が担当すること、ならびに前川氏には研究集会特別担当として幹事会に参画してもらい、別途行事委員会から幹事を出すこととなった）

12. 今後の予定

2015年度 第5回理事会

日時：2015年8月8日（土） 13時30分

場所：日本工営（株） 新麹町オフィス 会議室

〒102-0083 東京都千代田区麹町4丁目2番地

以上をもって本日の議事が終了したので、議長は17時30分閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し代表理事及び監事が次に記名押印する。

2015年8月8日

公益社団法人日本地下水学会 理事会

代表理事：谷口 真人



監 事：平山 光信



監 事：村田 正敏

